デジタルパワーアンプリファイヤー

DA-03

取扱説明書

このたびは、BMBデジタルパワーアンプリファイヤーをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は保証書と一緒に保管してください。使用中にわからないことや不具合が生じたときに、きっとお役に立ちます。

目次

安全にお使いいただくために

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示の意味

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠ 警 告

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。また、容量不足の延長電源コードを使用したり、タコ足配線をしないでください。
火災、感電のおそれがあります。

万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。
すぐに電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認して販売店または取扱店にご連絡の上、修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

本機の上や近傍に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品など、薬品や水などの液体の入った容器または小さい金属物は置かないでください。
液体が中に入ったり、金属物などが中に入った場合は、火災、感電のおそれがあります。

万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜き、販売店または取扱店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠ 警 告

本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または取扱店にご依頼ください。
本製品は精密機器のため、分解や移動が必要の際には必ずアフターサービス連絡先、または本機の販売店または取扱店に依頼してください。

万一、異物（金属片、水、液体など）が機器の内部に入った場合は、電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜き、販売店または取扱店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

放熱を良くするため他の機器、壁などから間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
・あおむけや横倒し、逆さまにする。
・押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
・じゅうたんやふとんの上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

本機に水を入れたり、ぬらさないようにご注意ください。また、風呂場などでは使用しないでください。
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は特にご注意ください。

本機を分解しないでください。
お客さまによる機器の分解、改造、修理は安全を保障できません。
故障の原因になったり、火災、感電のおそれがあります。

本機背面の電源コンセントには、パネルおよび取扱説明書に表示された容量を超える消費電力を持つ電気機器を接続しないでください。火災の原因となります。
テレビモニターなどの電気器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また表示してある電力以内であっても、電源を入れた時に大電流の流れる機器などは接続しないでください。

国外使用禁止
この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったり、加工したり、上に重いものをのせたり、本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードの上を敷物などで覆ってしまうと、それに気付かず重い物をのせてしまうことがありますのでご注意ください。
電源コードが傷ついて、火災、感電のおそれがあります。

熱器具（ストーブなど）に電源コードを接触させたり、近づけたりしないでください。
電源コードの被覆が溶けて芯線が露出し火災、感電のおそれがあります。

アースは、背面のアースネジをはずして接続してください。
アースはガス管や水道管、電話回線や避雷針のアースなどに接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電や火災の原因となります。

⚠ 注 意

長期間本機をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜くときに、電源コードを引っぱると電源コードの芯線が露出したり、断線したり、傷ついたりして、火災、感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。また本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、故障やけがの原因となることがあります。

本機を直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所、調理台や加湿器のそばなどの油煙・湿気・ホコリの多い場所、冷暖房機などの大型電機製品の近くに置かないでください。
故障および感電、火災の原因になります。

設置スペースを確保するとともに、通風孔をふさがないでください。
通風が悪いと事故の発生原因になることがあります。壁から10cm以上の間隔をあけてください。

修理の依頼は、販売店または取扱店へ依頼してください。
不完全な修理は、感電、火災、やけどなどの原因になることがあります。

一年に一度くらいは内部の清掃を販売店または取扱店にご相談ください。
本機の内部にほこりがたまったまま、長い間使用を続けると、火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うとより効果的です。なお、掃除費用については販売店または取扱店にご相談ください。

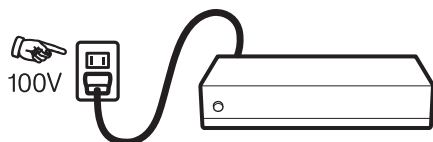
持ち運びや輸送のときは、前面の隠し扉をスコッチテープなどで固定してください。
移動の際、振動、衝撃などにより、隠し扉が開いてこわれたり故障の原因となることがあります。

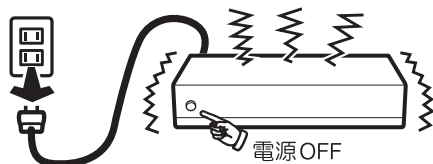
冬季などに本機を戸外から暖房中の室内に持ち込んだり、設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、露が付き性能を十分に発揮できません。
設置した部屋を暖房する場合は、徐々に室温を上げてください。
結露が起こったら（結露の程度にもよりますが）、1～2時間そのまま放置して、本機を室温に保てば露が消え、使用できるようになります。
結露は、夏にクーラーやエアコンの風が直接当たるところでも起きることがあります。その場合は、設置場所を変えてください。

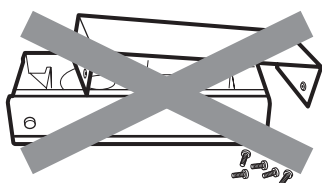
電源プラグは奥まで確実に差し込み、長期間差し込んだまま放置しないでください。
電源プラグ部分にゴミや湿気などが付着し、ショートして火災や故障の原因となることがあります。

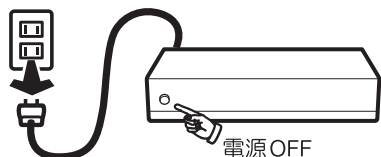
移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

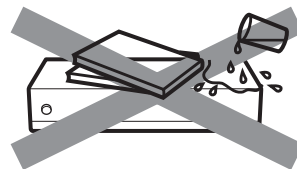
機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

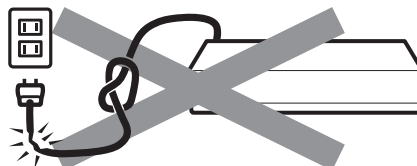
電源は交流100Vで

本機は日本国内専用仕様です。使用電源は、交流（AC）100Vです。大型クーラー用などの200Vコンセントには接続しないでください。発火を起こすなど大変危険です。また船舶などの直流（DC）電源にも使用できません。

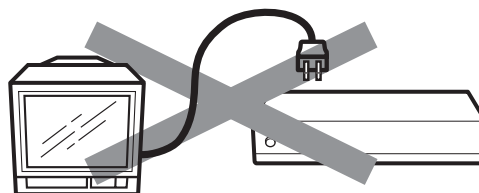
本機に異常が発生したときは

ご使用中に本機から異常な音やにおいがしたときは、すぐに電源スイッチを切り、使用を止めてください。必ず電源コードをコンセントから抜き、アフターサービス連絡先または、お買い上げの販売店または取扱店に連絡の上、点検を受けてください。

分解しないでください

本機の内部には高電圧がかかっている所があります。キャビネットをあけて、内部点検や改造は感電の恐れがあります。お客様が改造を加えた場合の性能の劣化や故障については、保証いたしません。

長い期間使用しないときは

旅行や外出で長い期間留守にされる場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いてください。不慮の事故で火災を引き起こす恐れがあります。

水や異物はきらい

機器の通風孔や開口部などからヘヤピンや釘、硬貨などの金属性のものや紙、マッチなどの燃えやすいものを差し込んだり、落したりしないでください。故障や火災、感電の恐れがあります。機器内に水や異物が入ったときは、必ず電源コードをコンセントから抜きアフターサービス連絡先または、お買い上げの販売店または取扱店に連絡の上、点検を受けてください。

電源コードを傷つけないように

電源コードの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。コードを引っぱったり、ぬれた手で取り扱うと、ショートや感電の恐れがあります。電源コードを本体や家具などの下に敷いたり物にはさんだりしないでください。また他のコードとつないで結び目を作ったり、往来の激しい場所に放置しないでください。

容量以上の接続はやめて

AC OUTLET（電源コンセント）を備えている機器では、他のステレオ機器の電源コードを接続できます。消費電力がパネルに表示された容量を超える電気機器は接続しないでください。機器の故障や火災の恐れがあります。また、テレビなど電源が入ったときに大電流が流れる機器は接続しないでください。

特長

●出力150W＋150W（8Ω）のステレオアンプ
●力感あふれるナチュラルな音質
●スピーカー出力　モノラル／ステレオ切替スイッチ付
●異常時にシステムとスピーカーを保護するための保護回路搭載
●2組同時に使用できるスピーカー端子付
低インピーダンス対応のデジタルパワーアンプ構成

取扱上のご注意

■ 次のような場所に設置しないように‥‥

●直射日光を受けたり、暖房機具などの発熱体が近い場所。
●風通しが悪く、熱がこもったり、湿気やホコリの多い場所。
●振動や傾斜のある不安定な場所。
●窓ぎわで、雨などがかかるおそれのある場所。
●調理台のそばなど、油煙、蒸気、熱が当たる場所。

■ 振動・衝撃について

本機は精密機器につき取扱いに注意し、強い振動や衝撃を加えたり、落下させたりしないでください。
故障の原因になります。本機を移動する時は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

■ 縦置き設置について

本機を不安定な場所に設置したり、斜めに設置することはさけてください。誤動作や故障の原因になります。

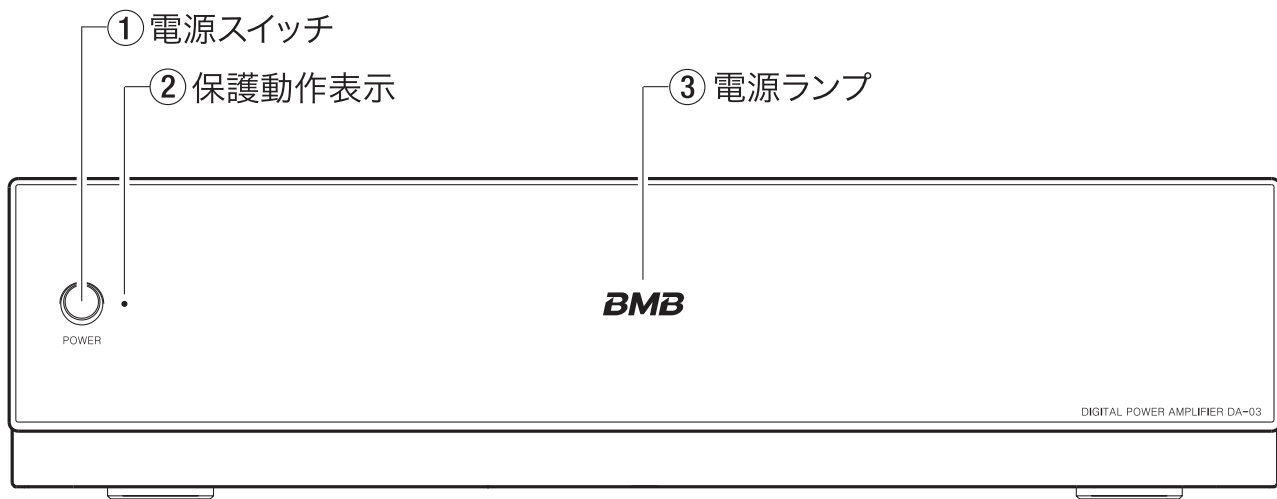
接続の前に

■ 接続上のご注意

●接続は、機器の電源を切った状態で行ってください。
●アンプの入・出力端子は "白" が左チャンネル、"赤" が右チャンネルです。左右のチャンネルを間違えないように確実に接続してください。
●接続コードのプラグは、しっかり差し込んでください。
接続が不完全ですと音が出なかったり、雑音が発生する原因になります。
●電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグの成形部分を持って抜いてください。

■ 電源コンセントの消費電力について

●消費電力がリアパネルに表示されているワット数を超えないようにしてください。なお、本機のコンセントには、システム機器以外のものを接続しないでください。
●テレビは表示されている表示電力値が許容値より少なくても、電源を入れた時に大きな電流が流れて、許容値を超える場合がありますので、接続しないでください。

前面パネルの名称とはたらき

① 電源スイッチ（▁ 入／ ■ 切）

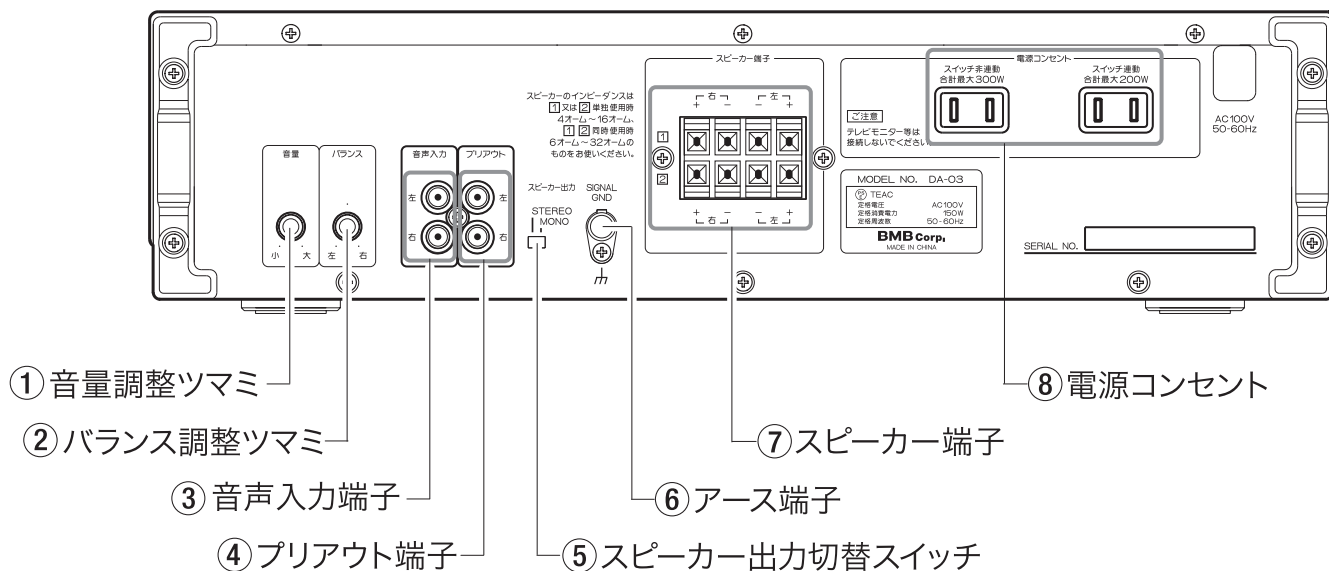
押すと電源が入り、再び押すと切れます。

② 保護動作表示

スピーカー端子出力がショートしたときなど、過電流が流れて保護機能が働いたときに点滅します。点滅した場合はいったん電源を切り、原因を取り除いてからふたたび電源を入れてください。

③ 電源ランプ

電源が入っているときに点灯します。
電源スイッチを入れてから４～５秒の間は電源投入時のノイズを防止するために、ミューティングが働きスピーカー出力がオフになります。この間は電源ランプは点滅します。

後面パネルの名称とはたらき

① 音量調整ツマミ

音声入力の音量を調整できます。

② バランス調整ツマミ

左右のスピーカーから出る音量のバランスを調整できます。

③ 音声入力端子

音声信号を入力する端子です。モノラル音声の場合は左チャンネルに接続してください。

④ プリアウト端子

増設のパワーアンプやミキサーなどに接続する出力端子です。

⑤ スピーカー出力切替スイッチ

スピーカーの出力方法を切り替えます。ステレオ音声信号を出力するときはSTEREO側に、モノラルで出力するときはMONO側にしてください。

⑥ アース端子

他の機器からの妨害ノイズの影響や、感電を防止するために、アースを取ることをおすすめします。アースを取ると原因不明のトラブルが直る場合があります。

⑦ スピーカー端子

4Ω～16Ωのスピーカーシステムを接続する端子です。

- スピーカーを2系統使用する時は、6Ω～32Ωのスピーカーシステムをお使いください。

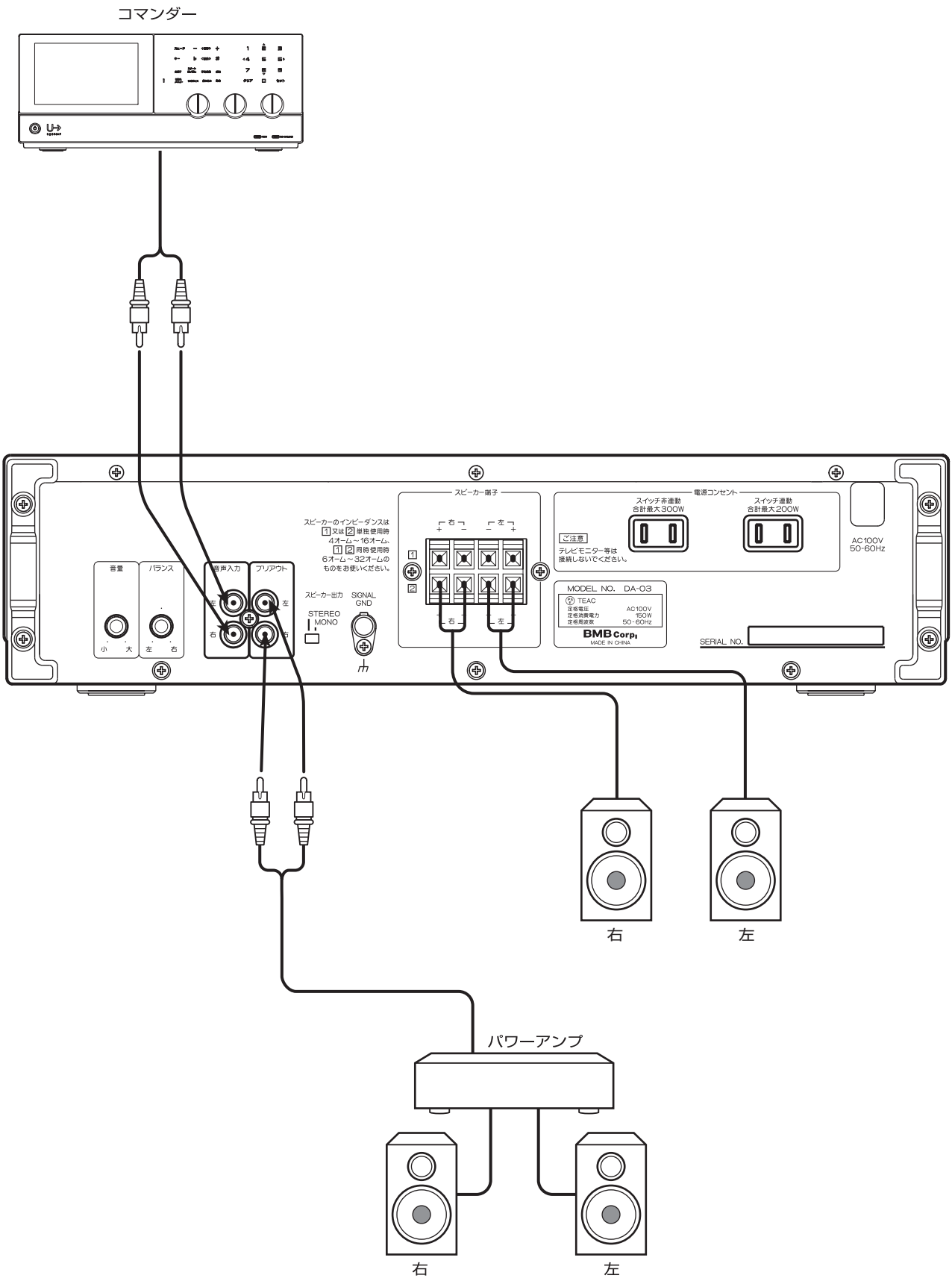
⑧ 電源コンセント

- 連動（最大定格電力200W）
  本機の電源スイッチの入⇔切 切り替えに連動して、接続した機器に電源を供給します。
- 非連動（最大定格電力300W）
  本機の電源スイッチの入⇔切 切り替えに関係なく、常に接続した機器に電源を供給します。

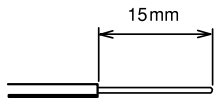
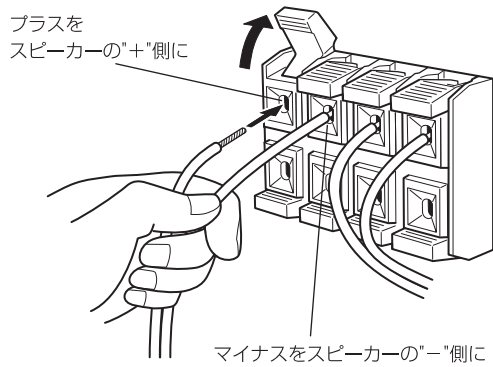
▲ご注意

最大定格を超えて使用しないでください。また、モニターテレビ等は電源投入時大電流が流れますので接続しないでください。

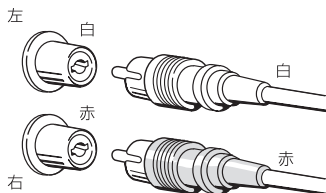
システム接続図

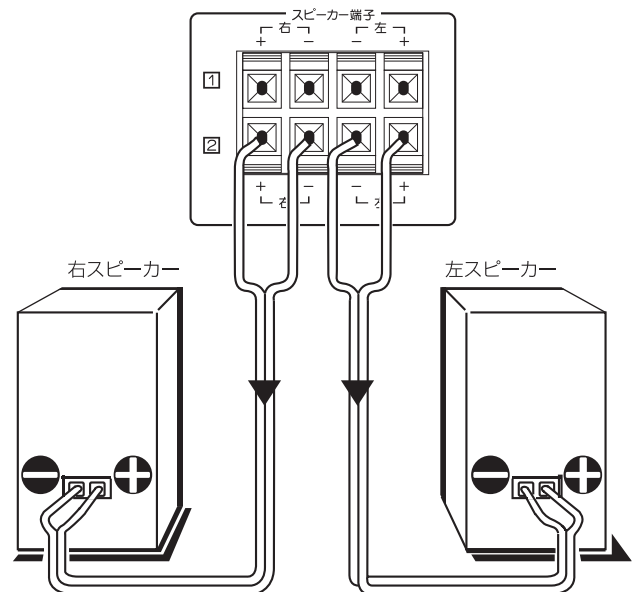
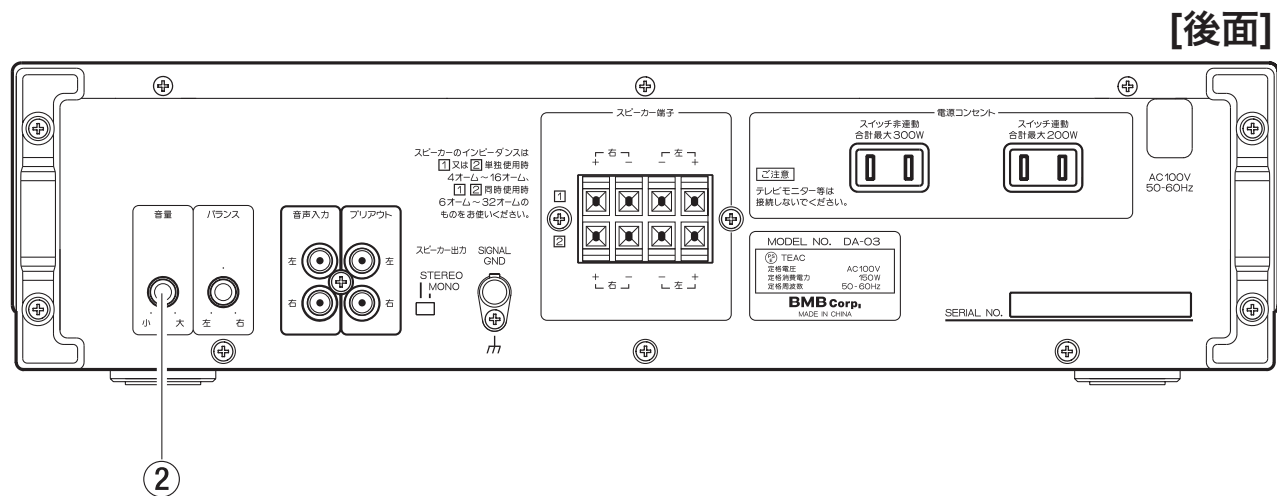
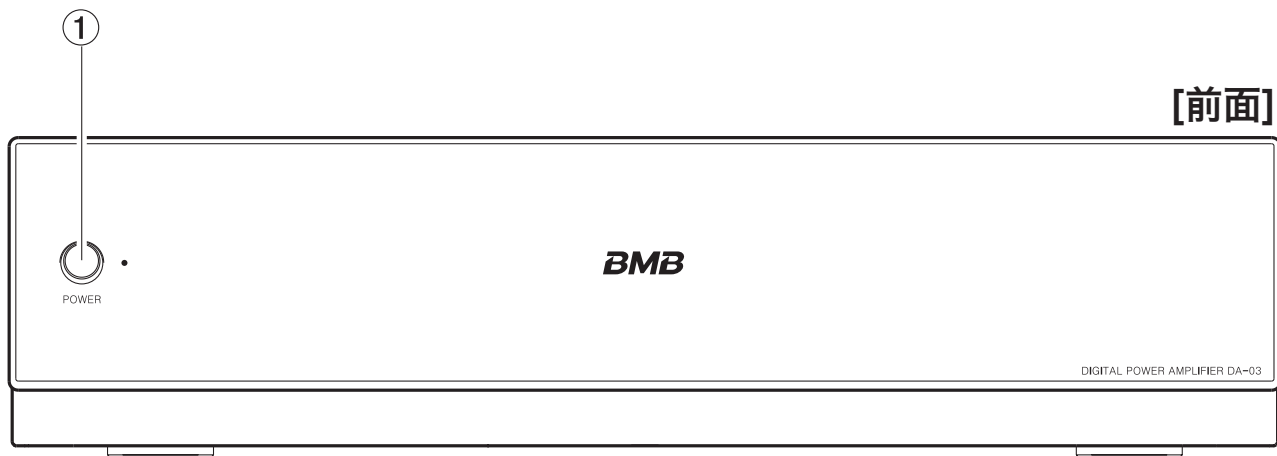
コマンダー
音量
小
大
バランス
左
右
音声入力
左
右
プリアウト
左
右
スピーカーのインピーダンスは
1 又は 2 単独使用時
4オーム～16オーム、
1 2 同時使用時
6オーム～32オームの
ものをお使いください。
スピーカー出力
STEREO
MONO
SIGNAL
GND
スピーカー端子
右
左
電源コンセント
スイッチ非連動
合計最大300W
スイッチ連動
合計最大200W
ご注意
テレビモニター等は
接続しないでください。
AC100V
50-60Hz
MODEL NO. DA-03
TEAC
定格電圧 AC100V
定格消費電力 150W
定格周波数 50・60Hz
BMB Corp.
MADE IN CHINA
SERIAL NO.
右
左
パワーアンプ
右
左

接続のしかた

■ スピーカーコードのつなぎかた

1. レバーを押して、芯線を穴に差し込みます。
2. レバーをもとの位置に戻して、芯線を固定します。

コードの先端を約15mm程ニッパ等で皮を取り除いて接続してください。

■ ピンプラグのつなぎかた

RCAピンプラグは、赤は赤に、白は白に確実に接続してください。

▲ご注意

- 端子からコードの芯線がはみ出して、他の芯線に触れないようにしてください。芯線どうしが触れると、機器が故障する場合があります。
- スピーカーのインピーダンスは４Ω～16Ωのものを使用してください。
- ４Ωより低いインピーダンスのものを接続しますと、保護回路が働き、正常なステレオ演奏ができなくなることがあります。
- スピーカーを２系統使用する場合は、インピーダンスが６Ω～32Ωのスピーカーをご使用ください。

一般的な使いかた

① 本機と他の機器の電源を入れます。

② 音量調整ツマミで適当な音量にします。

後はミュージックソース機器を操作するだけで、
本機の操作はほとんど必要ありません。

お手入れ

●お手入れは電源を切ってから行ってください。

セットが汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5～6倍にうすめ、やわらかい布に浸し、固く絞って汚れをふきとったあと、乾いた布でからぶきしてください。

●アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤など揮発性のものが付着すると塗装がはげたり、光沢が失われることがありますので使わないでください。

●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしないでください。ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

故障かな？

修理を依頼される前に、まず次の各項目について確認してください。
それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店または取扱店にご連絡ください。

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない。	● 電源コードのプラグがコンセントから外れている。	● 電源コードを電源コンセントにしっかり差し込みます。
	● ブレーカーが落ちている。	● ブレーカーを上げます
電源は入るがスピーカーから音がまったく出ない。	● 音量調整ツマミが最小になっている。	● ツマミを適当な位置に調整します。
	● スピーカーコードが外れている。	● スピーカーコードをきちんと接続します。
	● スピーカーコードが断線している。	● スピーカーコードの断線箇所を修理します。
	● スピーカーコードがショートしている。	● スピーカーコードのショート箇所を修理します。
	● 接続する機器が外れている。	● 機器を正しく接続します。
保護回路が動作している。	● スピーカー端子出力がショートしている。	● スピーカー端子に適切なインピーダンスのスピーカーを接続してください。

保証、アフターサービスについて

1. この商品には保証書を別途添付しています。
   保証書は「販売店、お買い上げ日」などの記入をご確認の上、販売店または取扱店からお受取りいただき、よくお読みの上、大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げ日より６ヶ月間です。
   正常なご使用状態で、この期間内に万一故障が発生した節は、お買い上げ販売店または取扱店で保証書記載事項に基づき「無償修理」いたします。
3. 保証期間経過後の修理
   修理によって機能が回復できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. 修理料金の仕組み
   ●技術料
   故障した製品を正常に修復するための料金です。
   ● 部品代
   修理に使用した部品代金です。
5. 修理をご依頼になる際は、お手数ですが「故障かな？」をご参照になり、よくお調べくださいますよう、お願いいたします。
   それでも異常のある時は使用を中止し、必ず電源コードを抜き、お買い上げ販売店または取扱店へご連絡ください。

機器のトラブルの時には

お客様よりアフターサービスのご依頼があったときには、必ず次の処置を行ってください。

●処置の内容
- トラブルの内容確認
- 接続（ケーブルの取扱い）関係のチェック
- 取扱いの注意、使用方法の指導

故障と判明した時には

販売店または取扱店へご連絡ください。

■サービス・ルート図

愛情点検	長年ご使用の本機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 使用中に異常な音が出る。
- 電源を入れても正常に動作しない。
- 異常な臭いがしたり、煙がでる。
- 製品にさわると、ピリピリ電気を感じることがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず、お買い上げの販売店または取扱店にご相談ください。

製品について

● この製品は有害物質等を含んでおりません。
● この製品は“電気用品安全法”に基づいて製造されています。

一般仕様

アンプ部

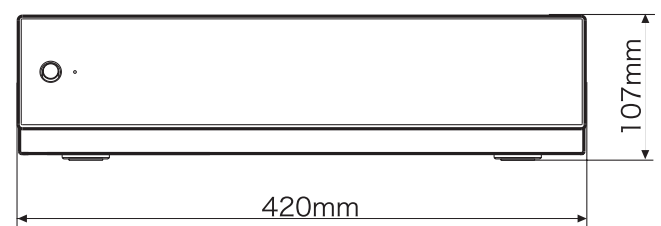
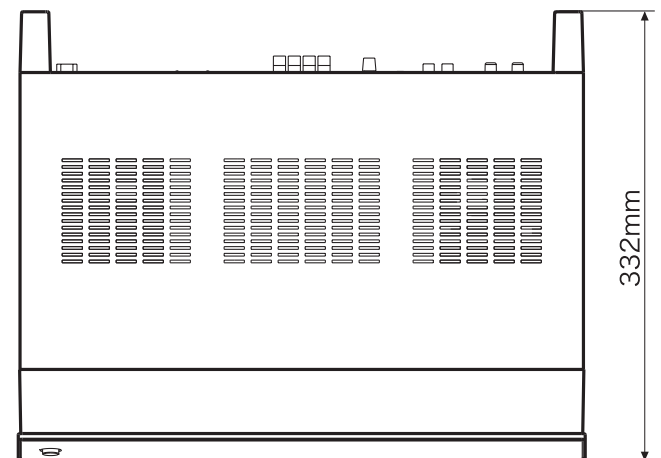
実用最大出力(ステレオ) ..... 150W＋150W/8Ω(JEITA)
全高調波歪率(1kHz, －3dB, 8Ω) 0.05%
音声入力端子(感度/インピーダンス)
　音声入力 300mV/22kΩ
出力端子(出力レベル/出力インピーダンス)
　プリアウト 2.5V/1kΩ
周波数特性 .... 10Hz～25kHz±3dB
スピーカー出力端子.........4Ω～16Ω(1系統のみ, 1 or 2)
6Ω～32Ω(2系統使用時, 1 and 2)

電源部・その他

電源電圧.. AC 100V, 50/60Hz
消費電力（電気用品安全法）...................................... 150W
予備電源コンセント
....................電源スイッチ連動(200W Max.)
.................電源スイッチ非連動(300W Max.)
外形寸法(幅×高さ×奥行)........... 420×107×332mm
重量(本体) 8.2kg
使用温度範囲.. 10℃～35℃
使用湿度範囲...... 20%～65%RH（ただし結露なきこと）

付属品

取扱説明書 1
保証書 1

● 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社 BMB

ご購入（据付）年月日	年　　月　　日
ご購入店名	
	TEL.

お客様へ‥‥おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。

D01033700A